

「ひとりで困らないパソコン利活用術」を開催しました



平成23年2月23日から3月16日まで、4回にわたって講座を開催しました。

パソコンは今や生活に欠かせない機械の一つとなっています。しかし、購入したまま使う機会がなく置きっぱなしになっていたり、家族にもらったものの触っていないといった方もいるようです。今回の講座では、パソコンを「機械」として捉え、この便利な道具をいかに使うか、基本的で最も重要な利用・活用術について学習しました。



パソコンには様々な付属機器や接続機があります。機械の基本的な仕組みを理解することで、何かトラブルがあった場合も、どこがどう問題なのかを伝えることが可能になります。

また、電源を入れた時の基本画面について、コントロールパネルやヘルプ、検索など、それぞれの用語の意味について確認しました。

セキュリティも重要な問題です。自分でできる安全対策や定期点検について、説明がありました。

ウィンドウの扱い方やファイルのツリー構造、自分で作った資料を整理・活用する方法についても、詳しく学習しました。使用するソフトやファイルの種類に関わらず、パソコンを使う上では欠かせない知識と言えるでしょう。

今回の講座内容は、全てのパソコン操作の土台となるものです。受講者の皆さんもメモを取りながら、たいへん熱心に聴いておられました。

